|  |  |
| --- | --- |
| 製品の名称及び型番 | . 潜望式デュアルカメラ高倍率ズームモーター |
| 製品主要技術性能指標 | 機能：光学的には、自動的にオートフォーカスと自動フォーカス適用画素：16M / 13M |
| 古い製品と比べるとどんな改善にもある（構造、材質、技術、工芸、性能、使用）機能）を | 光学ズームカメラずっと携帯カメラ発展の目標が、携帯カメラの体積の制限、カメラの光学ズームシーンの構造は難しい縮小に光学ズーム携帯カメラ。そこで、組み合わせのデュアルカメラ望遠レンズと短焦点レンズの方式となり、デジタルズーム撮像品質向上趋近カメラの光学ズームの撮像品質の有効な方法。しかし、光学ズーム倍率を増大し、望遠レンズの焦点距離EFL有効長なければならないので、携帯電話の薄型化傾向がなければならない発展潜望式カメラアーキテクチャ。現在市場の携帯カメラではなく、潜望式カメラアーキテクチャ、本製品の革新の開発潜望式携帯カメラフォーカスモーター、取り組みに倍光学望遠レンズで、合わせて短焦点レンズ構成デュアルカメラに達し、さん～ご倍光学ズームの撮像品質。この新製品は以下の改善を備えている：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 古い製品 | 新製品 | 効用 |
| 構造 | 直進光路カメラ。レンズは移動する方向と入射光はカメラの方向に入り。レンズの焦点距離はカメラの高度に影響して、さらに携帯電話の厚さに影響を与える。 | 光路潜望式カメラ。入射光透過反射鏡の反射は向きを変え、レンズをフォーカス移動方向と入射光に近づいきゅうじゅう度、望遠レンズが増えない高さに影響しないカメラ、携帯電話の厚さ。 | カメラの高さに影響しないと携帯電話の厚さの前提の下で、レンズの焦点距離を長く、コーディネートデュアルカメラに大倍率光学ズーム撮像品質。 |
| 設計技術 | 伝統的なフォーカスモーター設計技術 | 革新潜望式フォーカスモータ設計技術 | レンズフォーカス移動方向と入射光に近づいきゅうじゅう度、望遠レンズが増えないカメラ高度。 |
| 工芸 | マグネット天竺磁極 | マグネットの天竺磁極化 | 。減少コイル配備エリアに、効果的に制御カメラレンズの直径の高さ、高さを最小化カメラ |
| 使用機能 | オートフォーカス。レンズがコーディネートの総光路の大半は5 mm、高さを携帯カメラを満たすことができない厚さ要求が、組み合わせ望遠レンズ、達成できない大光学ズーム倍率。 | オートフォーカス。可コーディネート望遠レンズ、レンズフォーカス移動方向と入射光に近づいきゅうじゅう度、望遠レンズが増えないカメラの高さに達し、光学ズーム大倍率。 | 望遠レンズがカメラの高度を増加させ、大率光学ズーム。 |

 |